

あっちゃん

第124号

編集・発行/放送大学愛媛学習センター 〒790-0826 松山市文京町3番 発行日 令和8年6月



DX時代の再出発

放送大学愛媛学習センター 客員教員 西嶋 真理子

今年の春は3月の定年退職の後、4月からの再就職、その境目の3月末に96歳で逝った母を満開の桜の中で見送った。同僚や晩年に認知症となった優しい母とも慌ただしく別れ、名残を惜しむ間もない。

新しい職場でも従来通り地域看護の科目を担当するが、組織、決まり事には大きな違いがあり、学生や職場の雰囲気、webシステムまで全く異なる。初めてのことを理解し間違えないように辿るだけでも一苦労だ。何しろ理系の次男から我が家の「アナログ担当大臣」の称号が与えられている私である。新しい書類を1つ提出するまでにも右往左往している。一方、周囲の教員や学生はAIをフル活用して知を生み出しているようである。私は21年前にも子育て中心の専業主婦から大学教員という大きな生活の変化を体験した。その時は、小学生になったばかりの長男、夫、次男とともに毎日の暮らしの段取りをつけることだけで精一杯の中、記憶媒体の中心がUSBメモリに変わっていく職場にデビューした。

この4月、国は2040年を見据えた教育改革の一環で「高校から大学・大学院等を通した人材育成システム改革ビジョン」をとりまとめた。持続可能な経済成長・発展の実現に向けて、それを支える人材育成や確保、活躍できる社会を目指している。中でもDXを越えるAX時代に対応できる理工・デジタル人材の育成として企業等と連携しイノベーションを起こす人材、現場を支える人材を戦略的に育成すること、諸外国に遅れをとっている修士や博士の学位保持者増加へとの方針を打ち出した。私が関連する看護分野でも動作解析AIを活用した実習施設、遠隔モニタリング機器等を活用した実習環境の整備などの実践例が示された。険しい再出発ではあるが、子育てがひと段落した今、看護・保健分野でのデジタル化に少しでも貢献できたらと思う。理系・デジタル人材と現場の架け橋の助けになる役割や現場でデジタル機器を使ってケアができる人材の育成が考えられる。その時に、AIを使いながらも、AIにはできない生身の人として子育てに一喜一憂した経験や母から受け継いだ人生の知恵も生かすことができればと思う。

冒頭の母とは、私が1歳の時に両親が離婚し父方に引き取られたため、再会したのは20歳を過ぎており、母には苦難の人生であったと思うが周囲への愛を惜しまなかった。これからも節目節目で母や亡き師との対話を続けたい。自らの体験と重ね合わせながら人に寄り添う支援はAIには代えられない人の役割だと思う。

令和7(2025)年度第2学期 卒業証書・学位記授与式

令和7年度第2学期 愛媛学習センターでは、教養学部25名、大学院2名の方が卒業されました。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。



3月28日(土)13時から愛媛学習センター4階講義室にて「卒業証書・学位記授与式」が挙行政され、卒業生・修了生27名のうち7名が出席されました。式典では、岩永学長からのメッセージ上映に続き、吉田所長から卒業生一人ひとりに卒業証書・学位記の授与と式辞の後、卒業生・修了生を代表し、遠藤幸裕さんより謝辞が述べられました。



【教養学部】 生活と福祉コース……………8名
情報コース……………2名
【大 学 院】 情報学プログラム……………1名

心理と教育コース……………11名 人間と文化コース……………2名
社会と産業コース……………2名
自然環境科学プログラム……………1名

特別表彰

愛媛学習センターでは、教養学部3つ以上のコース（または専攻）を卒業された方々に対して、長年にわたり高い学習意欲を持ち続け快挙を達成したことを顕彰するため、卒業証書・学位記授与の後に引き続いて「特別表彰」を行っています。

令和7年度第2学期の特別表彰者は4名でした。

4回卒業

浅 木 博さん
正 岡 富久美さん
宮 本 教 男さん

3回卒業

高 橋 秀 樹さん

卒業証書・学位記授与式に参加して

卒業生のことば

楽しく勉強させてもらいました。今回勉強して次の目標ができました。またしばらく勉強させてもらいます。（50代女性）

4年間いろいろな世代の方と面接授業を受講できたのが良かったです。4年間ありがとうございました。（20代女性）

7年間仕事をしながら頑張って学んできたひとつの区切りとして学位記授与式に参加いたしました。これからも学ぶことを続けていきたいと思います。（50代女性）

テレビとはちがい実際の卒業式に参加して良かったです。少しねむってしまいましたが、いい式でした。卒業はしましたが、終わりではなく継続して、また同じ場所に参加したいです。（50代女性）

気がつけば4度目の卒業となりました。今回は東京の卒業式にも出席し、アカデミックガウンを着用して記念写真を撮り、記念に残るものとなりました。いろいろお世話になりありがとうございました。（50代女性）

卒業生・修了生代表謝辞

文化科学研究科 情報学プログラム 遠藤 幸裕



春の訪れを感じさせるこの良き日に、無事に卒業証書・学位記授与式を迎えられたことを大変うれしく思います。本日は私たち卒業生・修了生のために、このような盛大な式典を催していただき、誠にありがとうございます。ご多忙中の中、教職員の皆さま、客員教員の先生方のご臨席を賜り、卒業生・修了生、一同心よりお礼申し上げます。

節目となるこの場をお借りし、卒業生・修了生を代表いたしましてお礼を述べさせていただきます。

私は4年前の3月に43年間勤めていた教育機関を定年退職し、大学工学部の技術補佐員として勤務しつつ、放送大学の教養学部情報コースに入学、1年後に修士選科生として入学、2年後に修士課程全科生として情報学プログラムに入学いたしました。

修士課程は2年間で修了することが出来ましたが、学部は、修士課程を優先して単位取得をしたため、あと2年くらいかかりそうですが、諦めずに楽しく卒業したいと思っております。

この4年間で、放送大学から多くのものを得ることが出来ました。

学部では日進月歩するIT知識を基礎から応用まで幅広く学ばせて頂きました。また、面接授業におきましては、愛媛学習センターはもとより、今年度は徳島、松江、和歌山学習センターにおいて最先端のAIについて学ぶことが出来ました。お陰様で、2年前からは高校と専門学校で情報系国家試験の非常勤講師として愛媛県のIT人材育成のために教えております。

修士課程では、やはり、修士論文です。研究題目は「リテラシーレベルの数理・データサイエンス・AI教育に関する一考察」で付録資料も含めるとA4で362頁にもおよびました。その修士論文の謝辞に、こう記しました「本研究を進めるにあたり、多くの方々にご指導を賜りました。心より御礼申し上げます。指導教授の山田恒夫教授には、ゼミにて、広い見地からご指導いただき深く感謝申し上げます。山田ゼミの先輩、同僚の皆様、情報学合同ゼミ生の皆様から貴重なコメントを頂き感謝申し上げます。」と、いろいろな方々に支えられての修士課程修了です。

このように、放送大学からは素晴らしい贈り物を頂きました。他の卒業生・修了生の方々も同じ思いではないかと思えます。

もう古希になりますが、この贈り物を胸に秘め、愛媛県のIT人材育成のために尽くしたいと考えております。

最後になりますが、皆様方のご健康とご多幸、そして放送大学と愛媛学習センターの益々のご発展を心より祈念し、私の謝辞といたします。

2026年度 第1学期「入学者の集い」

3月28日(土)14時30分より、愛媛学習センター4階講義室にて「入学者の集い」を開催しました。

新入生4名が参加し、学長メッセージ上映、吉田所長挨拶、客員教員紹介、オリエンテーション、施設案内を行いました。そのあと、愛媛にぎたつ同窓会主催によるサークル紹介が行われ、新入生と在籍生が交流を行い、親睦を深められました。

ご参加いただいた皆様、どうもありがとうございました。



新 任 の 挨 拶



井 上 洋 一 (いのうえ よういち) 先生

今年度より客員教員に就任いたしました、井上洋一と申します。現在は愛媛大学教育学部音楽教育講座に所属し、作曲や音楽科教育を専門としております。

大学教員になる前は、県内の中学校で音楽科教員として24年間勤務いたしました。当時の音楽の授業では、自身の専門を活かし、特に生徒への創作指導に力を入れて取り組んでまいりました。また、中学校教諭時代は吹奏楽部やコーラス部の顧問を務めており、休日はほとんどない生活を送っていました。目標に向かって生徒たちと共にコンクールに挑戦し、泣き笑った思い出は、今となっては懐かしい宝のようなものです。しかし一方で、家族に対しては大きな犠牲を強いてしまったとも感じています。そのため、近年社会的に議論されている「部活動の地域展開」や「教師の働き方改革」といったテーマは、現場で指導にあたる音楽教師の人生に大きく関わる切実な問題だと考えております。

さて、私自身は作曲家と名乗るほど創作活動に精力的ではありませんが、愛媛国体の入場行進曲や、全国植樹祭のファンファーレなど、大きなイベントのための作曲をご依頼いただく機会に恵まれました。また最近では学校の統廃合・再編が多く、新しい校歌の作曲依頼が増えております。この4月にも新設された南予の小学校と東予の高等学校の校歌を作曲させていただきました。大変光栄なことと感じております。

作曲を行う上で、楽譜や音源制作等にコンピュータや電子楽器は私にとってなくてはならない道具（ツール）でした。しかし、最新の生成AIの進歩は驚異的です。もうアイデアさえあれば、音楽理論も作曲技法も必要なく、作曲家の存在を脅かしかねない時代にきていると肌で感じています。

放送大学には、私以上に人生経験豊富な学生さんも多いことから、音楽とテクノロジーをめぐる問題に焦点をあて、「人にとって音楽が必要な理由」や「音楽を通したウェルビーイング」等について、皆様とともに考えていきたいと思っております。学習相談等の時間にも、どうぞ気軽にお声掛けください。皆様とお会いできるのを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。



池 貞 姫 (ち ぢょんひ) 先生

2026年度より客員教員に就任いたしました。私は日本で生まれ育った在日コリアン三世で、日本と朝鮮半島の狭間で二つの文化に揉まれて様々なことを感じながら生きてきました。私の研究内容は、一つに、語順や漢字語彙等、類似点が多いと一般的に言われる日本語と朝鮮語が、実際両言語間で翻訳されるときに様々な点でちがってくることを、翻訳実態のデータに即して、実証的に示すことです。松山を舞台とした、夏目漱石『坊っちゃん』の複数の韓国語翻訳をみると、韓国の儒教的な社会通念や言語規範意識が、原作の意図を超えて翻訳に少なからず作用しているということがわかり、とても興味深いです。

また、私は、戦後の在日コリアンのための民族教育問題、とりわけ言語教育について関心があり、GHQによる検閲資料を初めとした朝鮮人学校の教科書・教材資料等の調査にもあたってきました。調査の過程では、在日コリアンが終戦を迎えた歴史的な大転換のときから現在に到るまで、どのような民族的アイデンティティに基づいて教育を継承していったのか、その変遷を探っています。そして、それは、「多様性」が謳われるいまの時代のなかでどういう意味を持つのか、自分自身に日々問いかけているところです。

韓国にはK-POPやドラマ以外にも、歴史や文学、芸術、スポーツなど興味深い文化がたくさんあります。韓国・朝鮮語や韓国文化に関心がある方々と、共に語り合い、みなさんから多くを学ばせていただけたらと思っております。どうかよろしくお願いいたします。



福垣内 暁 (ふくがいち さとる) 先生

2026年度より放送大学の客員教員に就任いたしました。専門は、陶器や茶碗などの原料の粘土に代表される「無機材料」です。材料のつくり方や表面の性質を工夫し、身の回りの困りごとを少しでも解決できる材料を目指しています。近年は、紙の主成分であるセルロースをナノファイバー化したCNF（セルロースナノファイバー）と無機材料を組み合わせ、空気（酸素）や湿気（水蒸気）を通しにくい材料づくりに取り組んでいます。食品や日用品の包みでは、外の空気や湿気をどれだけ遮断できるかが品質や長持ちに関わります。そこに役立つ「通しにくい薄い膜」を、紙のよさを生かしながらつくれないか、というのが現在の研究です。CNFの細かな網目のような構造と、無機材料の丈夫さ・安定さを生かし、必要な性能を保ちながら、環境にやさしい材料を目指しています。こうした材料が広がれば、食品ロスの減少や、資源を大切に使うことにもつながります。研究では、混ぜ方や塗り方、乾かし方などを少しずつ変え、顕微鏡で中の様子を見たり、どのくらい空気や湿気が通るかを測ったりして、「なぜそうなるのか」を調べています。うまくいった結果だけでなく、思うようにいかなかった結果からも学び、次の工夫につなげることを大切にしています。また、材料は性能だけでなく、安全に使えるか、作りやすいか、捨てたあとに困らないか、といった点まで含めて考える必要があります。これらの経験を活かして難しい言葉をできるだけ避け、身近な例を使いながら、材料を「見る・測る・比べる」基本と、研究の考え方（仮説を立てる→確かめる→評価する→改善する）を、皆様の日々の学びの助けとなるようお伝えできればと思います。あわせて、皆様とのやり取りを通して、一緒に学び、考えを深めていければと思います。

放送大学で学ぶ皆様には、これまでの経験にかかわらず、ご自身の関心・興味を大切にしてほしいと思います。私は、研究を通して得た気づきや試行錯誤の経験を、放送大学の中で皆様の学びに活かし、理解を深める手がかりとして共有していきたいと考えています。研究は、まず身の回りの「不便だな」「こうなったら助かるな」という気づきから始まります。次に、「こうすれば良くなるかもしれない」と見当をつけます。そして、実験や測定で確かめます。うまくいかないこともあります。それは次の工夫につながる大事な手がかりです。一緒に、落ち着いて一歩ずつ進めていきましょう。

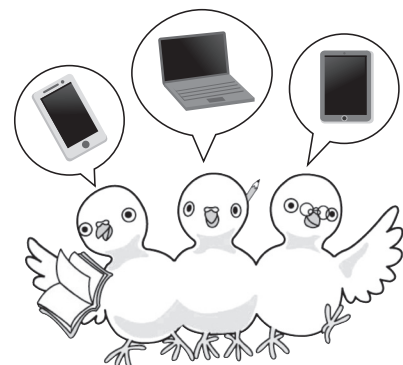
無線LAN(WiFi-houdai)の利用方法について

放送大学では、全国の学習センター及びサテライトスペースの一部の教室において、面接授業等にご利用いただける学生用無線LANサービス：WiFi-houdaiを提供しています。

申請方法

- ① システムWAKABA学内リンクの「放送大学自己学習サイト」から「情報セキュリティ研修（学生用）」を受講してください。小テストに合格すると「修了証」が発行されます。
- ② システムWAKABA → キャンパスライフ → 各種届出・申請様式 → 無線LAN申請(オンライン)について → 参考URLよりオンライン利用申請を行ってください。
- ③ 発行されたIDとパスワードを入力し、Wi-Fi (WiFi-houdai) をご利用ください。

※インターネットの接続は、各自で行ってください。



教務からのお知らせ

単位認定試験スケジュール

■受験資格の確認

2026年度より、原則システムWAKABAからご確認いただくこととなります。

システムWAKABA	6 月 下 旬
受験票発送日※	6 月 下 旬

※受験票は、単位認定試験受験場所が「全て学習センター受験」の方と、「記述・併用のみ学習センター受験」で記述・併用科目を受験予定の方のみ

【システムWAKABAでの確認方法】 教務情報→単位認定試験時間割照会(学生用)→「開講年度」「開講学期」を選択し「検索」→当該学期の履修科目一覧で「合格」となっている科目が受験可能な科目です。

■試験期間

Web受験科目	択一式	2026年7月14日(火)9:00～7月22日(水)17:00
	記述・併用式	2026年7月14日(火)9:00～7月18日(土)17:00
郵送受験科目※	すべての出題形式	2026年7月14日(火)～7月18日(土)《本部必着》

※郵送受験は「授業科目案内」に「郵送(記述)」または「郵送(併用)」と記載がある一部科目のみ

【Web単位認定試験システムへのアクセス方法】 システムWAKABAの学内リンク→「Web単位認定試験」

■成績発表

システムWAKABA	8月13日(木)頃予定
成績通知書発送日	8月17日(月)頃予定

【システムWAKABAでの確認方法】 教務情報→履修成績照会

次学期(2026年度第2学期)の科目登録および継続入学について

①次学期に学籍のある方 → 「科目登録申請」

7月中旬に大学本部より「科目登録申請要項」が送られてくるので、よくお読みください。

科目登録申請開始の8日前になっても「科目登録申請要項」が届かない場合、または紛失した場合は、学生サポートセンター (TEL: 043-276-5111) にご連絡ください。

申 請 方 法	申 請 期 間
システムWAKABA	2026年8月15日(土)9:00 ～ 8月31日(月) 24:00
「科目登録申請票」郵送	2026年8月15日(土) ～ 8月30日(日) 私書箱必着

②今学期(2026年度第1学期)で学籍が切れる方で、次学期も学習の継続を希望される方 → 「継続入学(出願)手続き」

継続入学のご案内などが大学本部より送られてくるので、よくお読みください。

2026年度第1学期の成績通知、卒業認定通知確認後に手続(出願)をおこなってください。

(※成績通知は8月下旬予定)

	出願方法	申 請 期 間
面接授業・ライブWeb授業を希望する方	システムWAKABA	2026年8月15日(土)9:00 ～ 8月31日(月)24:00
面接授業・ライブWeb授業を希望しない方	システムWAKABA	2026年6月10日(水)9:00 ～ 9月9日(水)17:00
	「出願票」郵送	2026年6月10日(水) ～ 9月9日(水) 本部必着

「18人の子どもたちの記念碑」と空爆のもたらす悲劇

愛媛学習センター所長 吉田 正広

この3月14日に「ロンドンのポプラー地区『子どもたちの記念碑』の記憶」と題して公開講演会を行った。愛媛学習センターでは所属の客員教員と所長が、学期毎に1回ずつ公開講演会を実施している。「学習相談」の勤務時間を使って客員教員から皆さんに直接語りかける機会でもある。多くの皆さんに参加してほしい。

さて、今回の私のテーマは、ロンドン東部のポプラー・レクリエーション・グラウンドに設置されている「18人の子どもたちの記念碑」を取り上げて、この記念碑設立の経緯を、地域社会のあり方と関連させて説明することにあつた。現在の私の研究テーマである。

第一次世界大戦中の1917年6月13日水曜日昼間に、ロンドンのポプラー地区の小学校にドイツ軍飛行機から爆弾が落とされ、18人の子どもたちが死亡するという事件が起こった。「アッパー・ノース・ストリート・スクール」は、ポプラーの住宅街にある小学校で、死亡したのは「幼児部門」の5歳の幼児たちであった。その翌週、自治体による葬儀と埋葬が行われた。戦後、「18人の子どもたちの記念碑」がポプラーの目抜き通り沿いの「レクリエーション・グラウンド」に建てられ、1919年6月23日に除幕式が行われた。

この空爆は、王室や貴族のドイツ式の名前がイギリス式に変更されるなど、愛国心を高める結果となった。全国紙では、防空体制の不備やドイツへの「報復」が真面目に議論された。そのいっぽうで、葬儀にはたくさんの花や花輪が地域の人々から届けられ、子どもたちとその遺族への同情の気持が表され、地域社会全体で悲しみが共有された。地元紙への投書では、「ロンドン空襲犠牲者記念碑」の名称で墓地に設置する予定で寄付金集めが始まった記念碑に対して、ドイツ軍の空爆を記念するのではなく、死んだ子どもたちを記憶すべきで、むしろ記念碑は建てずに、病院への子ども病床の寄附や、当該小学校に美しい絵画を寄贈して子どもたちの心を慰める方が良いという意見さえ出されている。

最終的に記念碑は「レクリエーション・グラウンド」に「18人の子どもたちの記念碑」の名称で設置された。除幕式のあと小学生による献花もなされ、毎年6月13日には学校から行進してきた小学生による献花が行われ、記念碑は「悲しみの場」となった。

ポプラー地区は、ロンドン港としての波止場地区の中心で、物資を運ぶ鉄道の手車場や運河が整備され、ガス工場やマッチ工場なども立地する港湾・工業地区であった。職住接近した労働者階級の住宅地でもある。テムズ川の対岸にはウリッジ・アーセナル（国立兵器工場）があり、ポプラー地区の女性たちが兵器工場で働いていた様子も、葬儀の際の献花名簿から分かる。このような地区だからこそ、ドイツ軍による「最初のロンドン爆撃」がなされたと考えられよう。

航空機による市街地爆撃という作戦は、その後に引き継がれ、現在進行中である。イランの小学校が空爆を受けたという報道も記憶に新しい。「空爆」のもたらす悲劇を改めて認識しなくてはならないと思う。



シチリア産白大理石の基壇の上に、子どもの天使像が載る。記念碑の趣旨および18人の氏名と年齢が刻まれている。

学習相談について

愛媛学習センターでは、所長と8名の客員教員の先生方が学習上のさまざまな相談に応じています。

相談を希望される方は、お電話やメールで事務室までお気軽にお問い合わせください。

学習相談は事前予約制となります。お知らせいただいた希望日時や相談内容、相談方法（対面・Zoom）などを基に、日程調整をさせていただきます。相談日程が決まり次第、ご連絡させていただきます。

先生方の出勤日は変更になる場合があります。ご了承ください。

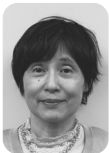


いのうえ よういち
井上 洋一 先生

専門 音楽デザイン
音楽科教育

出勤日 水曜日
13:00～16:00

経験豊かな皆様と、「音楽のある人生」について楽しく語り合えれば嬉しいです。音楽や教育のことなど、どんなことでも、お気軽に学習相談へお越しください。



にしじま まりこ
西嶋真理子 先生

専門 看護学

出勤日 金曜日
13:00～16:00

公衆衛生看護は、人々が健康で自分らしく暮らせるよう、看護の立場から地域づくりを含めたお手伝いをします。子育て支援、生活習慣病予防等、ぜひお気軽にご相談ください。



いっしき まさはる
一色 正晴 先生

専門 情報工学

出勤日 水曜日
15:00～18:00

画像処理やAIに関する研究をしています。情報工学に関する内容だけでなく、スマホやパソコンの使い方についてなど、何でも気軽にご相談ください。



ふくが いち さとる
福垣内 暁 先生

専門 無機材料化学

出勤日 木曜日
9:30～12:30

紙に関する話題はもちろん、紙以外の素材の機能や授業に直接関係しないこと、日常生活でふと疑問に思った「身の回りの素材」について、どうぞお気軽にご相談ください。



センター所長
よしだ まさひろ
吉田 正広

専門 イギリス史

歴史学は資料に基づいて過去を研究します。身近にある記念碑を資料として地域の歴史を掘り起こせます。イギリスだけでなく地域の歴史について気軽に相談に来てください。



おかだ ようすけ
岡田 陽介 先生

専門 商法
会社法

出勤日 木曜日
14:30～17:30

法律学の学習は、慣れるまでは難儀することが多いです。六法の使い方、教科書の読み方、判例の調べ方、またどんな授業をとったらよいかなど、なんでも相談に乗ります。



みなくち けいご
水口 啓吾 先生

専門 発達心理学
臨床心理学

出勤日 木曜日
10:00～13:00

心理学系授業のこと、教育相談やカウンセリングに関すること、公認心理師や臨床心理士の資格に関すること、その他、心理学全般に関すること、何でも気軽にご相談ください！



ち ちよんひ
池 貞姫 先生

専門 朝鮮言語文化

出勤日 木曜日
13:00～16:00

最近、お隣の国の文化に関心を持たれる方々が格段に増えました。韓国の言葉を初めとして、歴史や文学、芸術などに興味があれば、ぜひ学習相談にいらしてください。



もりもと ちえ
森本 千恵 先生

専門 生化学
栄養学

出勤日 土曜日
13:00～16:00

栄養素が体内でどのように変化して利用されるかということを中心に講義をしています。栄養や食生活など食を通して健康に関わる質問があればお気軽にご相談ください。

放送大学愛媛学習センター 公開講演会

2026年度第1学期

★先着50名・予約不要・無料。どなたでもご参加いただけます。

2026年 7/18 (土)	13:30～15:00 愛媛学習センター4階 講義室1・2
	地域発の新しい和紙“芭蕉和紙”について
	福田内 暁（愛媛大学イノベーション創出紙産業イノベーションセンター 准教授） パショウ（芭蕉）は、愛媛県の南予地方に植生するパショウ科の多年草である。本講演では、パショウの茎から和紙を作製（芭蕉和紙）する取り組みや様々な分野への適用を試みた内容について紹介する。
2026年 7/19 (日)	13:30～15:00 愛媛学習センター4階 講義室1・2
	「翻訳」とは何か ―日本語と朝鮮語間の翻訳事例をめぐって
	池 貞 姫（愛媛大学法文学部 教授） 日本語と朝鮮語は、語順や語彙構成、慣用表現など類似点が多く、とても似ている言語だと言われています。その一方で、両言語間の翻訳をみると、様々な相違点も見られます。本講演会では、両言語間の翻訳事例を通して、翻訳が果たす役割とはいったい何かを皆さんと考えてみることにします。
2026年 8/8 (土)	13:30～15:00 愛媛学習センター4階 講義室1・2
	新・健康に生きる⑤ 食物繊維の役割
	森 本 千 恵（松山東雲短期大学 教授） 食物繊維はヒトの消化酵素では消化できないため体内でそれほど重要視されていませんでしたが、近年、食物繊維の性質や特徴が明らかになり、とても大事な役割を担っていることがわかってきました。この回では、食物繊維の役割について解説します。
2026年 8/22 (土)	13:30～15:00 愛媛学習センター4階 講義室1・2
	生成AIとデジタルツインが変える防災・減災の未来
	一 色 正 晴（愛媛大学大学院理工学研究科 特任講師） 近年、現実のまちやインフラをサイバー空間に精密に再現する「デジタルツイン」を活用した防災・減災の取り組みが各地で試みられている。津波や豪雨による浸水、被災建物や道路の通行障害などをコンピュータ上で事前にシミュレーションすることで、どこが危険になりやすいか、どの避難経路が有効かを具体的に検討できるようになっている。
2026年 9/5 (土)	13:30～15:00 愛媛学習センター4階 講義室1・2
	罰は効果があるの？ ―心理学から捉えるより良いかわり方―
	水 口 啓 吾（愛媛大学教育学部 准教授） “子どもに何度も注意しても言う事を聞いてくれない”、“何度指摘しても、職場の人(上司、同僚、部下)の態度が改善されない”。このような経験をされたことはないでしょうか？。相手の行動に対して注意や罰を与えることは、効果があるのでしょうか。今回の講演会では、心理学の観点から、他者とのより良いかわり方について皆さんと考えていけたらと思います。
2026年 9/12 (土)	13:30～15:00 愛媛学習センター4階 講義室1・2
	海と船をめぐる法律問題 ～海商法入門～
	岡 田 陽 介（愛媛大学法文学部 准教授） 世界有数の海事都市・今治を有する愛媛県の地において、国内外の海上運送についての様々なルールについて考えてみたいと思います。
2026年 9/19 (土)	13:30～15:00 愛媛学習センター4階 講義室1・2
	イギリス児童文学と20世紀の戦争
	吉 田 正 広（放送大学愛媛学習センター 所長） イギリス児童文学には、第一次世界大戦や第二次世界大戦、その後の戦争を子どもや若者の視点から描く作品が存在する。多くは、子どもを主人公にして戦時期の日常生活を描くことが多い。マイケル・フォアマンやマイケル・モーパング、ロバート・ウェストールの作品を取り上げ、児童文学における戦争の描かれ方について考える。

公開講演会を開催しました

2026年4月12日(日)、愛媛大学教育学部教授（放送大学愛媛学習センター客員教授）の井上洋一先生に「音であそぶ、音でつくる！電子音楽ミニ実験室」と題してご講演いただきました。

電子音楽の誕生から現代のWeb音楽制作までを、音で聴きながら体験的に学びました。通知音や駅メロなど、身のまわりの“デザインされた音”の例を通して、音楽とテクノロジーの関係をやさしく学び、後半ではスマートフォンを使ったミニ作品づくりに挑戦しました。



愛媛にぎたつ同窓会からのご案内

主 な 行 事

- 研修旅行
- 会報まどんな発行
- 入学者の集いの後の懇親会
- 教員とのZoom対面雑談会
- 学生同士のZoom雑談会
- ボウリング大会、暑気払い、忘年会
などがあります。



2026/4/18 前所長加藤先生と一緒に西予市へ研修旅行

にぎたつカフェⅠ（学生同士のZoom雑談会）6/29（月）19:30～20:30 単位認定試験マル秘対策

にぎたつカフェⅡ（教員と学生の雑談会） 場所：4階多目的室でZoomと対面

5/13（水）15:00～16:00	井上 洋一（いのうえ よういち）先生	音楽デザイン 音楽科教育
5/23（土）13:30～14:30	森本 千恵（もりもと ちえ）先生	生化学 基礎栄養学
5/28（木）10:30～11:30	福垣内 暁（ふくがいち さとる）先生	無機材料化学
6/10（水）15:30～16:30	一色 正晴（いっしき まさはる）先生	情報工学
6/26（金）10:30～11:30	岡田 陽介（おかだ ようすけ）先生	商法 会社法
7/ 2（木）13:30～14:30	池 貞姫（ち ちよんひ）先生	朝鮮言語文化
7/31（金）13:30～14:30	西嶋真理子（にしじま まりこ）先生	公衆衛生看護学
8/28（金）16:00～17:00	水口 啓吾（みなくち けいご）先生	発達心理学 臨床心理学
9/ 9（水）13:30～14:30	吉田 正広（よしだ まさひろ）先生	イギリス近現代史

にぎたつカフェⅡから発展した一色先生によるPC各自持参勉強会 場所は3階自習室

6/24（水）15:30～16:30
7/29（水）15:30～16:30
8/26（水）15:30～16:30
9/16（水）15:30～16:30



愛媛にぎたつ同窓会

8/22（土）暑気払い

9/26（土）卒業証書・学位記授与式の後の入会案内、入学者の集いの後のサークル紹介と懇親会

詳しくは愛媛学習センターHP「この学習センターについて」→「サークル・同窓会のご案内」をクリックしてください。



7月・8月・9月 教務スケジュール



7月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

7月

- 9～11日 Web単位認定試験操作体験会
 14～22日 第1学期単位認定試験期間
 ※詳細についてはP7参照
 20日 **閉所日** 海の日



8月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月

- 11日 **閉所日** 山の日
 12～15日 **臨時閉所日**
 15日 第2学期科目登録申請開始(9:00から)
 下旬 第1学期単位認定試験成績通知
 30日 **【郵送】** 第2学期科目登録申請締切
 (本部必着)
 31日 **【Web】** 第2学期科目登録申請締切
 (24:00まで)



9月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

9月

- 21日 **閉所日** 敬老の日
 23日 **閉所日** 秋分の日
 26日 2026年度第1学期卒業証書・学位記授与式
 2026年度第2学期入学者の集い

愛媛学習センター

TEL 089-923-8544
 メール ehime-sc@ouj.ac.jp

開所日 水～日曜日 9:30～12:00
 13:00～17:30
 (8月、9月、1月、2月、3月は火～土曜日)

閉所日 月曜日、火曜日、祝日
 夏季・年末年始など臨時閉所日
 (8月、9月、1月、2月、3月は日曜日、月曜日、祝日)

- 印…センター閉所日 □印…面接授業開講日
 □印…公開講演会
 ■印…単位認定試験期間 7/14(火)～7/22(水)